

もいのにぎわい通信

2022年7月23日 定例活動報告

日時：2022年7月23日（土）9：00～11：30

場所：小山町 観音地

天候：晴 気温 28～33℃ 湿度 66% 風向 西南西 風速 5.3m

参加者：32人：子供7人、大人25人（内土地改良区4人）

■活動

9：00 集合

9：20 作業開始

クズの蔓切、除草作業

10：30 休憩

除草作業、クズの蔓切、

11：30 片付・解散

■活動報告

近年地球温暖化の影響を受け、世界中で異常気象が続いていますが、日本も例外ではなく今年度は7月より猛暑日が続き寝苦しい夜が続く毎日です。

更にコロナウイルス感染者数が全国で1日20万人を超え、千葉県も1万人に迫る状況です。

活動の実施については迷いましたが、当活動は野外活動であり換気の心配がないので、休憩時の密に気をつけて実施することにしました。この様な状況にもかかわらず参加者が32名と予想以上でした。

6月に散策路及び進入路・駐車場付近等の草刈を実施しましたが、草の成長が早く、今回も散策路及びその周辺、進入路・駐車場付近、クリエリアの草刈を実施しました。進入路・駐車場付近は土地改良区所有の自走式刈払機、その他エリアは7台の刈払機を使い作業を行いました。

やはり自走式刈払機の威力はすごくどんどん草を刈っていきます。

例年この時期は大人の肩の丈ほど伸びたススキが広がっていて、ジャングル状態となっています。

コロナの影響で一昨年より午前中みの作業となっており、なかなか草刈は進みませんが、植樹し成長した木々を保全する為に必要なので諦めずもくもくと作業を進めるしかありません。

この時期はクズが木々に絡みつき木々の成長を阻害しています。木々を守る為、剪定バサミ、鎌、ノコギリを使いクズの除去や枝の剪定を行ないますが、機械を使うことができず、人力作業の為、中々進みません。ボランティアの皆さんの協力が不可欠なので、アクティボ等を使いボランティア募集を進めていきたいと思えます。

6月中旬より真夏日が続いた為、6月30日に軽トラックに給水タンクを積み、約400Lの水を池に補充しました。水の補給が完了すると泥の中に避難していたメダカがいっせいに群れをなして気持ちよさそうに泳いでいました。

休憩時にはスイカが振舞われました。作業で汗を流した後でもあり、皆さんおいしそうに食べていました。

依然として収束しないコロナ感染、収束するどころか拡大しています。

当活動も3密を避け、作業時間を短縮してコロナ禍でも活動を続けています。
炎天下の作業で熱中症を心配しましたが、無事に作業が終了しました。
今後共皆さんのご協力により活動を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。
尚、草刈中アシナガバチに刺された方がいました。幸いにも大したことはありませんでしたが、昨年も刺された方がいましたので、この時期はハチには十分注意して下さい。

記録：星野 正人

.....

お知らせホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回の定例会は、暑さ及びコロナ拡大を考慮し、8月は休みとし、9月24日(土)(雨天の場合9月25日(日))に開催します。

クリ拾い、除草作業、クズの蔓切等、作業はコロナ禍の為、午前中のみとします。



集合写真



炎天下での刈払機及び自走式刈払による除草作業



背丈以上の雑草を刈る



散策路の草取り



枝の剪定作業





トンボを追う。



日陰で休息





スイカを頬張る

